



2026年1月7日発行

# 薬局通信 第134号



大阪母子医療センター

## 新規試用または採用、採用区分が変更になった医薬品一覧

新規試用医薬品	新規院外専用医薬品
① ウptrabip錠小児用 0.05mg ② ドルミカムシロップ 2mg/mL (麻酔科限定) ③ 安息香酸ナトリウム (内用) (食品添加物であり医薬品ではありません。臨床使用に関しては、2025.10.31 倫理委員会承認済み) ※患者限定薬	① ガラフォルドカプセル 123mg ② デュロキセチンカプセル 20mg 「ニブロ」 ③ ジクトルテープ 75mg ④ オキノーム散 5 mg ⑤ ティーエスワン配合カプセル T20、T25 ⑥ フェントステープ 4mg ⑦ モイゼルト軟膏 0.3% (28g/本) ⑧ トラゼンタ錠 5mg ⑨ アリッサ配合錠
新規採用医薬品	
なし	
新規患者限定医薬品	
① 安息香酸ナトリウム (食品添加物であり医薬品ではありません。臨床使用に関しては、2025.10.31 倫理委員会承認済み) ② スキリージ皮下注 180mg オートドーザー <sup>1</sup> ③ リクシアナ OD錠 30mg ④ クリースビータ皮下注 30mg シリンジ ⑤ スピンラザ髓注 50mg、28mg	
院内製剤調製依頼・特殊薬剤施用の医薬品	
① 10%安息香酸ナトリウム注 (注射) (食品添加物であり医薬品ではありません。臨床使用に関しては、2025.10.31 倫理委員会承認済み) ※患者限定薬	

## 切替となった医薬品

No	削除薬品名	理由	代替薬名
院内			
1	ゾビラックス軟膏 5%	院内採用薬の先発薬から後発品への切替え	アシクロビル軟膏 5%「トーワ」
2	アラセナ-A 軟膏 3%	院内採用薬の先発薬から後発品への切替え	ビダラビン軟膏 3%「SW」
3	バファリン配合錠 A81	販売中止のため	既採用：バイアスピリン錠 100mg
4	ミールピック	販売中止のため	ミールピックⅡ皮下注用
5	ミダゾラムシロップ（院内製剤）	ドルミカムシロップ採用に伴う削除	ドルミカムシロップ 2mg/mL
院外			
7	ヘパリン類似物質外用泡状スプレー 0.3%「PP」	販売中止のため	ヘパリン類似物質外用泡状スプレー 0.3%「ニットー」

## 供給停止による一時的な薬剤の切替について

No	供給停止薬品	代替薬名
1	MS 温シップ「タカミツ」	MS 温シップ「タイホウ」

## 患者限定薬の販売中止について

No	院内採用削除薬品名	理由
1	インテバン軟膏 1%	市場在庫消尽をもって販売中止

採用薬品の処方開始は、原則として**2026年1月8日(木)**からになります。

ただし、採用中止薬、切り替え等は院内在庫薬がなくなり次第実施となりますので開始日が異なる場合があります。

## 新規試用医薬品

### ① ウptrabipril錠小児用 0.05mg 処方箋医薬品

(日本新薬株式会社) 選択的 PGI2 受容体作動薬

一般名：セレキシパグ

### 採用理由

錠剤 (0.2 mg) を粉碎して使用していたが、粉碎での使用は推奨されないこと、当薬剤は漸増が必要な薬剤であることから小児に対しては小児用製剤での投与が望ましいとされたため

### 効能効果

肺動脈性肺高血圧症

## 用法用量又は使用方法

通常、2歳以上の幼児又は小児には、セレキシパグとして下表の開始用量を1日2回食後に経口投与する。忍容性を確認しながら、7日以上の間隔で、下表の增量幅で最大耐用量まで增量して維持用量を決定する。なお、下表の最高用量は超えないこととし、いずれの用量においても1日2回食後に経口投与する。

2歳以上の幼児又は小児					
体重9kg以上 25kg未満		体重25kg以上 50kg未満		体重50kg以上	
1回量	錠数	1回量	錠数	1回量	錠数
0.1mg	2錠	0.15mg	3錠	0.2mg	4錠
0.2mg	4錠	0.3mg	6錠	0.4mg	8錠
0.3mg	6錠	0.45mg	9錠	0.6mg	12錠
0.4mg	8錠	0.6mg	12錠	0.8mg	16錠
0.5mg	10錠	0.75mg	15錠	1.0mg	20錠
0.6mg	12錠	0.9mg	18錠	1.2mg	24錠
0.7mg	14錠	1.05mg	21錠	1.4mg	28錠
0.8mg	16錠	1.2mg	24錠	1.6mg	32錠

処方区分：院内外処方可

長期投与の可否：対象外

薬価：443.<sup>5</sup>円/錠

## ② ドルミカムシロップ 2mg/mL 処方箋医薬品 / 向精神薬

(丸石製薬株式会社) 睡眠鎮静剤

一般名：ミダゾラム

### 採用理由

麻酔を受ける小児症例に対し抗不安作用を期待し、長らく院内製剤を作成していたが、シロップ製剤が新規発売されたため。

### 効能効果

麻酔前投薬（麻酔科医師限定薬）

## 用法用量又は使用方法

通常、小児にはミダゾラムとして1回0.25～1.0mg/kg（最大用量20mg）を麻酔開始前に経口投与する。

処方区分：院内処方可 【科限定：麻酔科】

長期投与の可否：対象外

薬価：1117.<sup>8</sup>円/mL

**③ 安息香酸ナトリウム** 食品添加物  
(林純薬工業)

**採用理由**

従来使用されてきた医薬品の安息香酸ナトリウムが出荷停止となり、食品添加物の安息香酸ナトリウムで代替えする必要があるため。

**適応疾患**

尿素サイクル異常症、有機酸代謝異常症などによる高アンモニア血症